



地域の想いをかたちに

村山総合支庁ニュース

☞最高の雪質です(蔵王スキー場横倉グレンデ)

第125号 平成23年2月号

村山総合支庁

注意

屋根の雪おろしなど **除雪作業に注意**しましょう！

村山総合支庁管内では、屋根の雪下ろしなど除雪作業による事故が大変多くなっており、除雪の際には次の点に十分注意していただき安全に作業いたしましょう。

- 屋根の雪下ろしを行う際は、はしごを固定し、命綱をつけるなどにより転落を防止するとともに2人以上での作業を行ってください。やむを得ず1人で作業する場合は、家族と隣近所に声をかけましょう。
- 落雪により、LPガスのボンベや器具、ホースがはずれなど、ガス漏れが起こることがありますので、十分注意してください。また、除雪の道具などで破損させないようにしましょう。
- 除雪機の回転部分には近寄らないでください。雪が詰まったときはエンジンを確実に切り、ローター停止を確認してから雪を取り除いてください。
- ローターはエンジンを切った後も惰性で回転しますので、詰まった雪を手や足で取り除くことは絶対に行わないでください。

山形県では、日中の気温の上昇により屋根が滑りやすくなる恐れがある時などに発表する「山形県雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報」や、安全な雪下ろしのポイントや動画を県ホームページ「こちら防災やまがた！」<http://www.pref.yamagata.jp/living/safety/6020072bosai.html>に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

(総務課 621-8352)

★安全な雪おろしのポイント★

- ・屋根の雪のゆるみに注意
- ・使いやすい除雪道具の使用
- ・安全な服装での作業
- ・2人以上で作業
- ・命綱の使用
- ・無理な作業はしない
- ・はしごはしっかり固定
- ・足場はいつも注意



さくらんぼ雨除けテントの倒壊

“大雪も克服するから山形県の農産物はおいしい”と吉村知事が生産者を激励



西洋なしの枝折れ被害

1月30日(日)、降りしきる雪の中、吉村知事が村山地域の農業関連の雪害状況を視察されました。管内では、北部、西部を中心に昨年末からほぼ休みなく雪が降り続いており、近年の多雪年、平成17年度並みの大雪となっています。生産者の方々は、雪の合間を縫うように見回りや除雪対策を進めておられますが、果樹等の枝折れやパイプハウスの倒壊、破損など、管内ですで一億円を越す被害が出ています。吉村知事は、大江町屋敷敷地区の西洋なしの枝折れ被害と東根市長瀬地区のさくらんぼ雨除けテントの倒壊現場に直に触れ、「こんなに被害が大きいとは思わなかった。雪が降り続く中でも生産者が頑張っていること、大変さを克服しているからこそおいしいことを消費者にも伝えたい。」と生産者を励まされました。村山総合支庁では、様々な知恵や工夫を出し合いながら、これ以上被害が拡大しないよう努めてまいります。生産者の皆さん！共がんばりましょう！！

(農業技術普及課 621-8274)

平成23年4月17日(日)まで

時のロマンを艶やかに彩る “やまがた雛のみちキャンペーン” 開催中

江戸時代、全国有数の紅花産地として栄えた村山地域では、紅花交易によってもたらされたお雛さまが各地の旧家に代々受け継がれており、毎年1～4月頃にかけて公開されています。

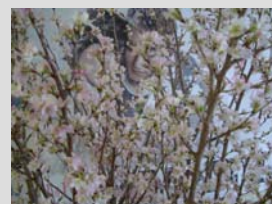
今年のキャンペーンでは、大石田町、大江町、河北町、東根市などで開催している「古民家の雛祭り」をクローズアップし、パンフレットで特集しています。また、お雛さまの展示会場をガイドと歩く雛めぐり、抽選で温泉宿泊優待券などが当たるスタンプラリー、地域特産の「啓翁桜」とあわせた展示なども行っています。

詳しくは、ひな菓子やひな膳情報も満載の総合パンフレット「やまがた雛のみち」をご覧ください。

雛めぐりに出かけて、一足早い春の気配を感じてみませんか。

〈お問合せ先〉めでためでた♪花のやまがた観光圏推進協議会
(観光振興室内) TEL.023-621-8441

「やまがた雛のみち2011キャンペーン」パンフレット 古今雛(大石田町風間家所蔵)⇒



♥ 冬のサクラです ♥
(本庁舎正面玄関にて)

■発行元■

村山総合支庁総務企画部
総務課総合相談係
Tel. 023-621-8266
Fax. 023-621-8268

今月の目次

屋根の雪おろしなど除雪作業に注意しましょう P1

大雪も克服するから山形県の農産物はおいしいと吉村知事が生産者を激励 P1

やまがた雛のみちキャンペーン開催中 P1

みちのく雪かき道場の開催 P2

留山川ダム・サーチャージ水位到達 P2

むらやまの農業新春フォーラム2011を開催しました P2

西村山新春農業セミナー2011を開催 P2

観光パンフレット七福神と三十三観音作成しました P3

むらやまの旬を求めて産直市場を訪ねました P3

ちょっと寄り道 P3

やまがた野菜レシピ集から P3

2月イベントのお知らせ P4

犬・ねこの譲渡前講習会の開催について P4

山形税務署からのお知らせ P4

村山の名水を訪ねて P4



☞ 日中の気温-12℃の蔵王山頂地蔵尊

“みちのく雪かき道場”の開催

除雪ボランティアの育成と、都市と地方の交流を目的とした「みちのく雪かき道場」を尾花沢市で開催します。

今冬の豪雪により、除雪作業中の事故等による犠牲者は、既に昨年を上回っております。その多くは65歳以上の高齢者であり、一人暮らしの高齢者宅の除雪支援や、高齢化が進む過疎地域の除雪作業の担い手として、広域的な除雪ボランティアが必要とされています。

しかし除雪ボランティアに参加するためには、安全に効率よく作業できなければなりません。雪かき道場では、雪かきの安全対策や道具の扱い方を学び、高齢者宅に伺い実践します。また、地元の方と一緒に汗を流し、顔の見える付き合いで参加者との絆を育みます。

- 開催日：2月19日（土）～20日（日）
- 場 所：尾花沢市徳良湖周辺及び押切集落
- 主 催：みちのく雪かき道場2011実行委員会・やまがたゆきみらい推進機構



「みちのく雪かき道場」昨年の模様

留山川ダム “サーチャージ水位到達”

貯水池状況



留山川ダムは、天童市山口地内に建設中のダムです。平成22年12月1日から試験湛水（たんすい）を開始しました。

当初、サーチャージ水位（洪水時の最高水位）への到達は、平水年で平成23年2月9日を予定しておりましたが、平成22年12月22日の大雨により、予定より1ヵ月半ほど早く平成22年12月23日の10時29分にサーチャージ水位に到達し、非常用洪水吐からの越流が見られました。この越流は、50年に1度という洪水の時にしか見られない光景です。

当日は、天候が良くないにもかかわらず、地元を中心に100人近くの方が見学に来てくださいました。見学の方々から、「ダムが無かったら、下流で洪水が発生していたかもしれない。」という声が聞かれました。

なお、その後、貯水位を常時満水位まで降下させ、平成23年1月11日に試験湛水のゲートを撤去しました。

（留山川ダム建設室 621-8259）



越流状況 ①



越流状況 ②



見学の方々

“むらやまの農業新春フォーラム2011”を開催しました

むらやまの農業「新春フォーラム2011」
～むらやまの新しい産地化を目指して～



新春フォーラム2011開催の様子

1月13日（木）、村山総合支庁の農業技術普及課と産地研究室主催で、新品種により新しい産地化を促進するための当フォーラムを開催しました。当日は、生産者や関係機関の職員を含め当初見込みを超える130名程度の出席があり、大変盛況な催しとなりました。

本フォーラムでは、生産者と農業技術普及課による「新しい産地化に向けた取組み」について、「ぶどう」や「花木」の新品種の事例発表と産地研究室による「県産果実の輸出促進」に向けた研究成果について発表を行いました。また、その後「新たな品目の産地化をどう進めるか」をテーマに、パネルディスカッションを行い活発な意見交換が行なわれました。村山総合支庁では、むらやま農業を元気にするために今後とも魅力ある「むらやまブランド」の確立に向け、支援を行っていきます。

（農業技術普及課 621-8276）

活発な意見交換



パネルディスカッション

西村山

“新春農業セミナー2011”を開催

平成23年1月20日（木）「西村山新春農業セミナー2011」を寒河江市で開催しました。

第1部は「鳴子の米プロジェクト」の提唱者である民族研究家、結城登美雄さんによる「地域で支えあう農業の絆」と題した基調講演、第2部は法人経営で新たな取組みをしている指導農業士の後藤慶治さんによる事例紹介がありました。続いて、農業を始めて間もない人、これから農業を始めようとする人に、西村山地方の農業士、農業技術普及課職員等が、テーマ別にブースを設けて就農相談会を行いました。複数のブースで相談する熱心な人も出て、予定していた時間を超えるほど盛況な相談会となりました。

（西村山農業技術普及課 0237-86-8266）



西村山新春農業セミナーでの就農相談



創作料理の試食



パネル展示



☞ 遠くに月山を望む蔵王ライザワールドスキー場

観光パンフレット “七福神と最上三十三観音” 作成しました



やまがた広域観光協議会（会長：山形市長、事務局：村山総合支庁観光振興室内）では、これまで活用が進んでいない観光素材と周辺観光資源を組み合わせた周遊・滞在ルートを構築し、情報発信しております。

今回は、最近ブームのパワースポットに注目し、若者から中高年までをターゲットに、管内の七福神と最上三十三観音に関する見所を掲載したパンフレットを作成しました。

村山地域の七福神めぐりでは、

- ①上山七福神（上山市）
- ②羽州七福神（山形市・山辺町・中山町）
- ③さくらんぼ七福神（寒河江市・東根市・河北町・西川町）

の3つについて、地元の人でも意外と知らない歴史や由来などの他、近隣のおすすめスイーツも紹介しています。

身近な聖地を巡れば、ハッピーな1年になるかも？

お問い合わせ先：やまがた広域観光協議会（観光振興室内）TEL023-621-8441

特集

“むらやま”の旬を求めて産直市場を訪ねました

（総務課 621-8266）

“むらやま” んまいもんいえば、ここ産直市場で決まり！ 真冬でも生鮮野菜や農産加工品がとっさりです！



☞ 山形市JAやまがたおいしさを直売所南館店 ☞ 山形赤根ほうれんそう ☞ 香りの良い紅ほっぺ ☞ 無性に納豆汁が食べたくなる二品



☞ 冬といえはあさつき ☞ シャキシャキみず菜 ☞ 栄養満点の長いも ☞ やっぱり漬物っだな～ ☞ 紫色の紅しぐれ ☞ こちらは凍み大根

ちょっと寄り道 (^_^) つれづれなるままに・・・足の向くまま舌の向くまま・・・

（総務課 621-8266）



関西風だし味の利いた鍋焼うどん

パルミジャーノチーズでつくるリゾット

一度は食べてみたい料亭の仕出し弁当

中国のおかあさんの手作りワンタンメン

やまがた野菜レシピ集 から ※ “やまがた野菜レシピ集” 好評配布中！（産業経済企画課 ☎ 621-8432）



やまがた野菜
レシピ集

村山地域の
伝統野菜・特産野菜



えっとう
越冬だいこん
(アブラナ科)

秋に収穫しただいこんを、畑に少しずつまとめて置き、その上に土やわらをかぶせ、更に降る雪で覆い、冬期間に出荷する。軟らかくて甘みが多く、すなく実がしまっている。

越冬だいこんのゆず巻き結び

材料 (約4人分) ・越冬だいこん 約10cm ・ゆず 25ml
・ゆずの皮 約1/2個 ・砂糖 75g
・だし昆布 適量

作り方

1. 越冬だいこんの皮をむき、なるべく薄い輪切りにして、塩少々を振りしんなりさせ10～15分おき、水洗いしてざるにあげ水切りをする。
2. ゆずの皮を千切りにする。だし昆布は、ふきんで両面をふき、はさみで細く切り水につけておく。
3. 1の越冬だいこんを広げて、ゆずの千切りを3本程度のせ、端からきっちりと巻き昆布で結ぶ。
4. タッパー等に、3の越冬だいこんをきっちりと並べ砂糖をふり、最後に酢をかける。



○山形県ホームページで“やまがた野菜のレシピ集”を広く紹介しています。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/murayama/301041/murayamatokusanyasai/murayamatokusannyasairyuresipi/resipiitirann.html>



☞ 今年の樹水は見事です (蔵王坊平高原)

2月イベントのお知らせ

日 曜	時間	項 目	場 所	関 係 課	電 話
3 木	13:30	むらやまこめフォーラム	天童温泉舞鶴荘	農業技術普及課	621-8292
14 月	-	やまがた緑環境税を活用した森づくり活動の紹介 (~2/25)	村山総合支庁本庁舎ロビー	森林整備課	621-8151
16 水	13:30	地元の木で家づくりセミナー	村山総合支庁講堂	森林整備課	621-8158
18 金	14:00	第20回美しい山形フォーラム	村山総合支庁講堂	建設総務課	621-8197
25 金	午前	やまがたそばづくりコンクール審査会	村山総合支庁302会議室	農業振興課	621-8386

犬・ねこの譲渡前講習会の開催について



「山形県動物愛護管理推進計画」(平成20年3月策定)の施策の一環として、保健所で収容した犬・ねこの処分を減らすため、平成20年10月から県民の皆様への譲渡を始めています。これまで、犬73頭(うち子犬18頭)、ねこ13匹(うち子ねこ5匹)が譲渡されました。(平成22年12月末現在)

犬・ねこの譲り受けを希望される方は、前もって「譲渡前講習会」を受講していただき、後日御希望の犬・ねこのマッチング(見合い)を経て譲渡されることとなります。

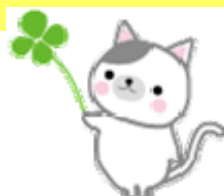
犬・ねこの譲り受けを希望される方や、適正な飼養方法を習得したいと思われる方は、ぜひ「譲渡前講習会」を受講してください。

【日時】平成23年2月24日(木) 午前10時~午前11時

平成23年3月16日(水) //

【場所】村山保健所1階第3会議室

【お問合せ先】村山保健所生活衛生課
乳肉衛生管理担当
山形市十日町1-6-6
TEL.023-627-1187



山形税務署からのお知らせ

平成22年分 **確定申告特集** e-Tax 又は書面
 確定申告書などの作成はこちらから

確定申告書等の作成会場は山形駅西「山形テルサ」です。(山形税務署には作成会場を設置しておりません)

- 開設期間 平成23年2月1日~3月15日
(土・日・祝日は休みですが、2月20日と27日の日曜日に限り開設します。)
- 開設時間 午前9時~午後4時まで
(山形駅西駅前広場内に無料駐車場を用意してありますが駐車台数に限りがありますので公共交通機関等のご利用をお願いします。)
- 国税電子申告・納税システム「e-Tax」を利用すると、自宅やオフィスからインターネットで申告や納税等ができます。(ご利用に当たっては事前の手続等が必要です。)

※詳しくは国税庁ホームページの「確定申告特集ページ」をご覧ください。
<http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/shinkoku/shotoku/tokushu/index.htm>

●お問い合わせ先 山形税務署 山形市大手町1-23
TEL 023-622-1611

村山の名水を訪ねて七“イカゴ清水”



大石田町駒籠小学校の近く、野尻川のほとりに“イカゴ清水”があります。なぜ“イカゴ”という名なのか、地元の方に聞いても誰も解りません。近くには縄文遺跡や平安時代の水駅と推定される遺跡等がある古くから生活の営みがみられる地域です。大石田町の記念物として登録されており、イカゴ清水と導者清水は、環境庁の湧水保全ポータルサイト山形県の代表的な湧水にも掲載されています。(総務課 621-8266)

“導者清水” 大石田町

同大石田町来迎寺地区の最上川沿いには“導者清水”があります。出羽三山を参詣する人のことを昔“導者”と呼び、導者はこの清水に足をとどめて身を清め、大高根山を通り月山へ詣でたそうです。昭和初期までは地域の住民の生活用水として、また末期の水としても使われていました。名水として知られるこの清水には、サンショウウオやヨコエビ等が棲息しています。(総務課 621-8266)

